

キャラクター名
藤ヶ谷 湊海 (ふじがや みなと)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ソラリス		ワークス	UGN支部長B	カヴァー	高校生
	オプショナル		年齢	18	性別	男
覚醒	死	衝動	飢餓	初期侵食率	32 %	
出自	犯罪者の子	経験	死と再生	邂逅	薬王寺 結希	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	4	0	0			4	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
[02] 起源種/オリジナル/ネグイド	P	N		
Opioid	P 幸福感	N 不安		
中谷 まどか	P 純愛	N 不信任		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
紅蓮の衣	5	2	メジャー	至近	-	対決	-	
効果: ガードを行った対象への攻撃力+Lv×5								
プラズマカノン	3	4	メジャー	視界	単体	対決	100%	
効果: 攻撃力+Lv×5								
エクスペロージョン	3	3	メジャー	視界	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃力+8、Lv回/1S								
ツインバースト	3	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 攻撃力+Lv×3、ドッジ不可								
オーバードース	2	4	メジャー	-	-	-	100%	
効果: 組み合わせたエフェクトLv+2、Lv回/1S								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

やれやれ系UGNチルドレンもとい数少ない未成年UGN支部長。幼い頃力を暴発させた父親に殺される形でオーヴァードに覚醒したところをUGNに保護される。戦闘能力と育ての両親に恵まれ、やや尖った部分はあれど心身ともに健康に成長した。実験体や複製体などとは無縁の天然ものながら、次世代を担う特別育成プログラムの候補生に選定され、2年の研修期間中に各地の支部を転々とした後にとある市の支部長を務めることになった。自分は瞬間火力しかない怠け者、こんな仕事なんかしたくないと愚痴を吐くことがままあるが、なんだかんだチルドレンたちをまとめあげる支部の頭として仕事に板についてきたらしい。

上述したとおり面倒くさがり屋で無気力。いつも悟ったような態度でぶつかさ文句をいながらパトロールの任務や支部の子供たちの面倒をみている。ただしこれらの特徴は後天的に発現した「中二病」と「高二病」のクロスブリードの副作用ともい照れ隠しであり、「まあ疲れてるからな、気が向いたら行ってやるよ。」といった後輩チルドレンの学校行事への出席が皆勤賞だったり、「こんなんテクターでいいんだよ」といいながら書き上げる報告書が無駄に精緻であったりというところから、彼の不真面目になり切れない育ちの良さが伺える。

また、『救われたければ勇気をもってその手伸ばさないと誰もその手をつかんでくれない』『おてて繋いで万々歳なんて理想論鼻で笑っちゃう奴は、きつと誰とも手をつないだことがない』『手のひらを太陽にかざしてみれば、お天道様が少しだけ力貸してくれる……そんな気がしないか?』など、育ての親であるとするUGNエージェントの言葉を引用する癖がある。そんな彼女に救われた過去からか、助けを求める声が上げた人物は決して見捨てず、誰でもあってもその手を差し伸べる。

戦闘スタイルは両手を揉んでサラマンダーのシンドロームを宿した火種を起こし、ソラリスの能力によって生成した液体火薬や焼夷薬と一緒に爆発を敵に浴びせるというもの。↑現世に存在するあらゆる物質を魂ごと焼き尽くす黒き炎↑というティーンエージャーが好むファンタジックな能力ではないが、現代科学にその凶悪さが裏打ちされたその爆発は東京を焼け野原にしたM69よろしく広範囲に凶悪な厄災を振りまく。対オーヴァード戦においては、回避不可と判断して咄嗟に受け身を擺ろうとすると親油性の焼夷薬が全身に染み込むため、リザレクトが追いつかないほどの延焼が彼らの身体を燃やし尽くすまで続く。湊海自身、被害の制御が難しくえげつない被害を生み出すこの技を大切な人の手を握るための両手で生み出すため嫌っているが、『未熟者が杞憂してその手を余らす道理がどこにある』という育ての親の喝に背中を押され、いまではそんな葛藤を割り切って大切な人を守るためにできる精一杯を全力でこなしている。